

憲法の論理と安保の論理

金子勝

勁草書房



憲法の論理と安保の論理



9784326450978



1923032041003

ISBN978-4-326-45097-8

C3032 ¥4100E

定価(本体4,100円+税)

勁草書房



憲法の論理と
安保の論理

『安保』ファシズムと

日本国憲法の相克

金子勝

勁草書房

目次

序章	二一世紀の人類の課題と日本国憲法	第6章	『安保』ファシズムの構造
第1部	二一世紀安保体制への道	第7章	国旗・国歌の制定と国家主義の台頭
第1章	「小選挙区比例代表並立制」の導入と民主主義の無力化	第8章	ファシズムと日本国憲法
第2章	『橋本行政改革』と国家改造	第3部	『安保』ファシズムと日本国憲法の相克
第2部	二一世紀安保の理論と『安保』ファシズム	第9章	狙われた日本国憲法「第九条」
第3章	『日米安全保障共同宣言』と「一九九七年ガイドライン」	第10章	今日の改憲阻止運動の課題
第4章	「一九九七年ガイドライン」の法制化	第11章	自民党「新憲法草案」と『安保』ファシズム
第5章	『安保』ファシズムの躍動化	第12章	「グローバリゼーション」と『平和的福祉国家の宣言』